

空の旅の安全を地上から支える

グランドスタッフ

お客さまそれぞれの思いに寄りそいながら
責任感をもって旅の安全を守ります

仙台空港で毎日飛行機を見ながら働いています。
たくさんのお客さまの旅の始まりと終わりに関わ
るのがグランドスタッフ。飛行機を利用する人の
さまざまな思いに寄りそって行動することで、
お客さまの表情が明るくなった時はうれしく、
「ありがとう」の言葉に大きなパワーをもらいます。
大切にしていることは、お客さまに喜んでもらいたい
という気持ちと定時出発を守る責任感。私たちが
笑顔でお送りすることが、またJALを選んでいただ
ける理由になると信じ、日々取り組んでいます。



こんな人に向いています

- ☐ 飛行機が好き
- ☐ 人と話すことが好き
- ☐ 明るく前向きな性格
- ☐ 体力・忍耐力にんたいがある
- ☐ 仲間と協力できる

この仕事についたきっかけ

子どもの頃ころから飛行機に乗る機会が
多く、華やかはなに見える裏で安全を守り
どんな時も笑顔でお客さまと接する
グランドスタッフにあこがれたことが
きっかけです。高校卒業後は短大で
エアラインの知識を学び、夢の航空
業界へ入ることができました。

入社7年目

日下 愛梨(クサカ アイリ)さん



28

グランドスタッフ



必要な資格・スキル、役に立った経験

- 実用英語技能検定
- 中国語検定
- TOEIC
- 手話技能検定
- サービス接遇せつぐう検定
- 短期留学
- 航空業界のインターンシップ
- 学生時代のボランティア活動



お仕事の流れ

カウンター業務

航空券の販売や飛行機に乗るための
手続き、荷物の預け入れに対応します。
カウンターはお客さまが最初にJALに
触れる場所。JALの顔として笑顔をたや
さずにお出迎えします。

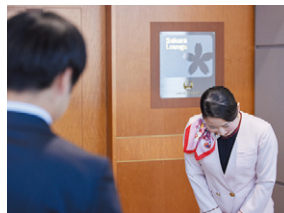
とうじょうぐち
搭乗口業務

飛行機に乗りこむ時刻や順番をアナウ
ンスで伝えます。到着が遅れているお客
さまがいる時は、呼び出しをしたり、
ロビーなどを声をかけてまわり、ゲート
まで誘導します。



ラウンジ業務

JALが運営するサクララウンジで、飲み
物やおつまみを提供します。会員のみな
さまが快適な時間を過ごせるように、
ラウンジ内の整頓や衛生管理も欠か
せません。



到着業務

到着ロビーでは、飛行機で預かった荷物
をお客さまに返す補助を行い、破損など
の不具合が生じた場合は、すばやく対処
します。また、車いすの準備や忘れ物へ
の対応も大切な業務です。





▶ 旅客業務

JALスカイ仙台は、接客技術を競う「空港ハンドリングのプロフェッショナルコンテスト」東北地区大会で、団体、個人ともに優勝。「人として何が正しいか」を行動指針に、どのような状況にも真心をもって対応しています。



▶ 外国航空会社と一緒に働く

国際線の外国航空会社はスタッフが限られているため、搭乗口やカウンターでの仕事をJALスカイ仙台が担っています。多くの外国籍のお客さまを迎えて、英語、中国語などが飛び交い、国際色豊かです。※写真協力 スターラックス航空



▶ オペレーション業務

グラウンドスタッフは「空港の顔」。オペレーションは「司令塔」。飛行機が安全かつ予定時間通りに離発着できるように、さまざまな情報をタイムリーにコックピットや地上作業員に伝えることが、ステーションオペレーションの主な仕事です。例えば空港周辺の天候や風向き、航路の混雑状況のほか、飛行ルートの提案なども行います。お客さまと直接顔を合わせることはありませんが、離陸の際に他の地上スタッフと共に、お見送りすることもあります。



ふるさと納税で空港見学

名取市のふるさと納税の返礼品として、空港見学を実施。普段見ることができないバックヤードツアーが大人気です。また、宮城県内の専門学校へ講師を派遣。グラウンドスタッフの魅力を伝えながら、航空の知識やふるまい、マナーなどを教えています。



職場ではこんな人も働いています

- 経理
- 総務



日下さんからの
メッセージ



株式会社 JAL スカイ仙台

宮城県名取市下増田字南原無番地仙台空港
TEL / 022-383-6568
創業 / 2003年10月1日
<https://www.jal.co.jp/jsdj/>

